

事務事業評価シート(平成19年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名			
09003	議会運営事務(議事録作成)	議会事務局	庶務係	桑澤高秋	飯澤 誠			
		一次評価年月日	平成 20 年 7 月 28 日	連絡先(内線)	2309			
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		事業コード	事業名(歳出予算見積書)			
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	0101	議会事務			
	<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	#N/A					
	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	6章	活気に満ちたまちづくり			
		節	(コード選択)	5節	地方分権化に積極的に対応する			
		項[基本施策]	(コード選択)	655	議会の運営			
主な取り組み		(コード選択)	6553	議事録の公開				
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/>	第四次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/>	主要業務報告	<input type="checkbox"/>	その他
事務期間	(開始)	年度 ~ (終了予定)	年度	<input checked="" type="checkbox"/>	開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/>	終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)(Plan2)

①対象(～に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

①町民、議員、町長及び職員、②町外で辰野町議会に関心のある者

②目的(意図)(～という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

議事録を作成し、公開することにより議会や町政の関心を高めてもらうため。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	辰野町議会で行われた本会議の議事録の作成保存。
2	議事録の閲覧、町ホームページでの公開。
3	
4	

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		18年度	19年度	20年度(見込み)	21年度(見込み)	22年度	年度(見込み)	
①	指標名	議事録の作成頁数		647	897	712	712	712
	説明	定例会(初日・一般質問・最終日)及び臨時議会の議事録を作成した年間での頁数		目標値設定の根拠 17年度から19年度の平均値				
②	指標名	議事録の公開。町ホームページでの公開。		4	4	4	4	4
	説明	議事録を公開		目標値設定の根拠 定例会の回数				

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		18年度	19年度	20年度(見込み)	21年度(見込み)	22年度	年度(見込み)	
①	指標名	議事録閲覧回数		1	3	4	4	4
	説明	閲覧した人の数		目標値設定の根拠 定例会につき1人以上の閲覧を望む				
②	指標名	町ホームページでのアクセス回数				56	56	56
	説明	ホームページの議事録閲覧へのアクセス件数(現在未把握)		目標値設定の根拠 議員数14×議会定例会の回数4				

(5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

※事業費の算定方法

決算書・予算書等に記載の数字

按分計算による算定

○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)	平成18年度決算	平成19年度決算	平成20年度見込み	平成21年度見込み																
		(千円)	7,965	3,174	3,075	3,075																
対前年比		%		39.8	96.9	100																
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)																						
B) 一般財源(税金)																						
		(千円)	7,965	3,174	3,075	3,075																
①事業費		(千円)	0	0	0	0																
対前年比		%		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!																
②人件費の概算		(千円)	7,965	3,174	3,075	3,075																
対前年比		%		39.8	96.9	100																
			課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数	年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費											
			H19	H20	H21	H19	H20	H21	H18	H19	H20	H21										
町職員(正規職員)			0.09	0.09	0.09	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09	0.09	0.00	0.00	0.00	0.96	0.19	0.19	0.19	7,965	1,769	1,784	1,784
臨時職員			人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート										0	1,405	1,291	1,291						

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか		A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	A	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である Bの場合その具体的な内容をお書きください B 対象の変更の余地がある
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している Bの場合その具体的な内容をお書きください B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している A・Bの場合その具体的な内容をお書きください B 今後は可能性がある 『議会だより』の発行、ほたるチャンネルでの議会中継。有線放送での議会中継。今後は一般質問の議会中継をインターネットでも公開することを検討したい。 C 今後も可能性はない
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	A	A 検討の余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	C	A アンケートなど具体的な方法で把握している A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください B 日常業務の中で把握している C 把握していない これだけのための意向調査の機会がないから。

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみを一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
- b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
- c 効率化を図る(コストを下げる)
- d 縮小する(簡素化する)
- e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(事業改善をした内容と実施時期を記入します。)

職員3名で割り振り作成していた反訳業務を、平成19年度から臨時職員で実施することとしたため、職員1名を減員し経費の削減を図った。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

20年度予算見積書への反映 あり なし

[反映内容]

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

上位の施策の推進に貢献していますか。 をチェック

従来の職員による反訳業務は、片手間で多くの時間を要していたが、反訳業務専門の臨時職員が対応することによって効率化を図り、議会事務、監査事務の一層の充実を図ることができた。また、大きな経費削減となった。

- A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
- B. 貢献度 中
- C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止



上記 a~e を選択